



平成29(2017)年9月1日発行

# ととととの四季

発行所/東京都豊島区西池袋1-19-7 のとやビル3F  
〒170-0021 ☎03-3981-5849 FAX03-3981-5878

## 一般社団法人 豊島区観光協会平成29年度定時社員総会

一般社団法人豊島区観光協会の平成29年度定時社員総会は、6月16日(金)午後4時30分からホテルメトロポリタン3F「富士」を会場に開催した。

総会は石川裕事務局長の司会ではじまり、木崎茂雄副会長が開会の辞を述べ、齊木勝好会長が挨拶。続いて、齊木会長が定款第18条に則ってそのまま議長席につき、議事録署名人に高岡久都、梅原勝好の両氏を選出して、各議案の報告と審議に入った。

### 〈議事〉

- 第1号議案 平成28年度事業報告承認の件  
平井 熙副会長
- 第2号議案 平成28年度会計報告並びに監査報告承認の件  
菅澤省吾副会長  
三原幹男 監事
- 第3号議案 平成29年度事業計画の件  
平井 熙副会長
- 第4号議案 平成28年度収支予算報告の件  
菅澤省吾副会長
- 第5号議案 理事の選任及び監事選任の件  
高瀬西帆副会長

(休憩) 一理事会開催一

- 第6号議案 会長、副会長、常任理事選任の件  
高瀬西帆副会長より報告  
—以上で各議案に対し全員異議なく、平山知子副会長の閉会の辞で総会は滞りなく終了した。

第3号議案の「平成29年度事業計画」では

1. 観光情報センターの充実
2. 観光協会 ホームページのリニューアル
3. 外国人の訪日旅行者に対する観光案内事業の充実
4. 外国語観光ボランティアガイドの会育成と支援

平成29年度定時社員総会



5. 東京フラフェスタin池袋2017の開催
6. 海外との親善交流事業
7. 友好交流事業の推進
8. ソメイヨシノ桜の観光大使派遣事業
9. 会員相互交流の充実
10. 被災地への支援
11. 会員の増強と組織の強化
11. 国際アート・カルチャー都市構想との連携強化
13. セーフコミュニティ国際認証取得の活用
14. 行政に対する要望活動を強化
15. 事務局の体制強化

なお、新会長に就任の近江正典氏は、永年、当協会顧問として協力をいただいていた。雑司が谷法明寺のご住職。雑司ヶ谷鬼子母神堂は、昨年、国の重要文化財に指定(建造物)されている。

退任した前会長齊木勝好氏は、平成12(2000)年に当協会副会長に就任。平成17(2005)年に第8代会長となり、以来、12年にわたって当協会のリーダー役を果たし「豊島区観光協会」の発展に寄与してきた。



## 会長 近江正典

この度、齋木勝好前会長から観光協会会長を引き継ぎました近江正典です。

豊島区観光協会は区内の伝統文化や各種イベントの開催を通じて豊島区の魅力を発信し地域の活性化を図るため昭和36年に設立されました。以来半世紀以上にわたり豊島区の観光事業を推進してまいりました。平成25年4月には一般社団法人化を果たし活動の強化を図ることができました。改めて発足以来の歴代会長、役員の皆様、そしてこれまで活動を支えてこられた会員各位に敬意と感謝を申し上げます。

今、豊島区は大きく変わりつつあります。新庁舎の完成を機に高野之夫区長のもと国際競争力を担うべく国際アート・カルチャー都市構想の実現に向けて都市構想を策定すると共に都市懇話会を発足、更には国際アート・カルチャーの裾野を広げる特命大使の任命など矢継ぎ早に芸術・文化を中心とした街作りの構想を展開する一方、区庁舎全体を会場にした国際アートオリンピック展の開催や国際演劇祭フェスティバル・トキヨー、新進劇団の登竜門である池袋演劇祭の開催、「としま大田楽」による区民参加の大規模な芸能など様々な文化活動を展開しています。加えてアニメやコスプレなどのサブカルチャーの発信地として若者の心を捉えていることはよく知られているところです。さらに2019年には東アジア文化都市の開催地に決定し芸術・文化を基軸とした都市間交流を深める計画を進めているところです。

一方、インフラの面では新庁舎の完成、新しい南池袋公園のオープン、旧庁舎地を活用した8つの劇場が集まる「ハレザ池袋」の建設、さらに池袋西口公園の再整備計画も2019年の完成を目指して進められています。この公園の入り口には新しい観光案内所も整備されることとなり、西口の再開発計画とも合わせて豊島区の新しい玄関口として注目されることになるでしょう。

こうした流れを受けて観光協会は区内の活動だけでなく、秩父市や川越市、飯能市など周辺の観光協会をはじめ山形県遊佐町観光協会などと姉妹提携して交流を深める一方、2012年にはホノルル市のワイキキインブルーメントアソシエーションと、2015年にはフランス国ストラスブール観光局と友好親善交流等の協定を締結し、国際親善交流事業にも力を注いでいます。

観光の基本は、見てよし、来てよし、住んでよしと言われるように来街者への対応だけでなく、その町に住む人々の幸福感や満足感に支えられるものであります。その語源は、繁栄している町の制度や生活、産業を観察しに訪れることであつたそうです。そこに住む人々が幸せで安心して暮らす町を手本とすることが、風光を観るという言葉になったようです。この意味からも観光協会の基本は町づくりにあると言えるでしょう。これからも豊島区を見て佳し、来て善し、住んで良しの町にして行くための活動を展開して参りたいと思います。どうぞ皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 第2部 講演会

総会終了後の小休止を経て、午後5時20分から第2部の講演会に。

平井憲太郎副会長が司会して、講師の高野之夫区長が登壇。「国際アート・カルチャー都市の実現に向けた文化のまちづくり」とテーマして講演。

講演要旨は

1. 消滅可能性都市から、持続発展都市へ
2. アート・カルチャー都市 文化戦略・国際戦略
3. アート・カルチャー都市 空間戦略

そして

4. 子育て 待機児童ゼロ宣言
5. 福祉
6. 教育
7. トイレの改修

という、今、もっとも区民の関心の高い7項目についての講演だった。

講演は平山副会長の閉会の辞で午後5時50分終了。

10分間の休憩後、午後6時から懇親会に。

## 第3部 懇親会

懇親会は吉田久満理事の司会で始まり、渡邊裕之副会長が開会の辞を。続いて新会長の近江正典氏をご出席の皆様様に感謝の意を表し、第1部の総会で

## 九州北部豪雨 被災者に義援金

豊島区観光協会は、平成29年7月5日から6日にかけて発生した九州北部豪雨の被災者に義援金30万円を贈った。義援先は、被害の最も大きかった朝倉市、日田市、福岡市の3市に各10万円。

過去には、平成24年の東日本大震災、同25年の大島大災害、同27年の常総市大水害、同28年の熊本大震災等、毎年のように発生する大災害に対して、1日も早い復興を祈りつつ、イベント協力団体や募金者、及び当協会員からの浄財をお贈りしてきた。

この義援活動は、「東京フラフェスタ in 池袋」での募金や、協力金の一部を豊島区観光協会の「災害救援基金」に積立て、大災害のたびに被災者支援を行っているもの。





講演する高野之夫豊島区長

選出された副会長全員が登壇し、自己紹介して挨拶。

続いて、退任の齊木勝好氏に、近江会長と高野名誉会長から感謝状と記念品を贈呈。また、齊木前会長から、観光協会に対して、救急用具AEDの目録贈呈があり、12年にわたった会長在任時をふりかえっての挨拶があった。尚、齊木前会長は、今後も当協会の名誉会長としてご協力いただく。

最後に、高野最高顧問の挨拶があり、(株)サンシャインシティ社長の鈴木誠一郎の乾杯の発声で会は懇親会に。

暫し歓談の後、来賓挨拶、友好交流都市からご出席下さっている方々の挨拶。ご出席いただいている顧問、相談役、都議会議員、区議会議員の紹介と挨拶、会員紹介などを経て、加藤副会長から7月開催の東京フラフェスタの案内。などがあった後、加藤、森副会長による中締め、続いての閉会の辞で、「平成29年度豊島区観光協会総会・講演会・懇親会」がとどこりなく終了した。

### 平成29年度役員名簿（順不同）

代表理事(会長)	近江 正典	最高顧問	高野 之夫
常任理事(会長代行)	渡邊 裕之	名誉会長	齊木 勝好
常任理事(副会長)	高瀬 西帆	顧問	岩崎 恵弘
//	木崎 茂雄	//	岩瀬 豊
//	平井 熙	//	大塚 伸夫
//	森 弘治	//	冲永 寛子
//	加藤 竹司	//	來馬 明規
//	平井憲太郎	//	里見 雅行
//	村上 宇一	//	鈴木誠一郎
// (副会長・会計)	菅澤 省吾	//	田村 和久
常任理事(副会長)	佐々木 誠	//	半澤 進
//	平山 知子	//	船山 龍二
常任理事	星 京子	//	古岡 知哉
//	岡芹 悦子	会計顧問	藤原 重光
//	吉田 久満	相談役	岡本 重史
//	小林 俊史	//	竹内 哲夫
//	大塚謙太郎	参与	青木 一朗
//	伊部 知顕	//	恩田 幸正
//	前原 一仁	//	片桐 昌英
監事	三原 幹男	//	佐々木啓之
//	石坂 美穂	//	鈴木 正美
理事	阿部 裕治	//	高萩 宏
//	上野 貞行	//	竹内 陸夫
//	内田 洋	//	長嶋 眞
//	梅原 勝好	//	平栗 哲夫
//	浦野 静夫	//	平田 晃
//	江辺 聡	//	古田 治雄
//	小澤 弘一	//	宮田 和昌
//	木崎 禎一	//	村中 秀朗
//	黒瀬 望	//	渡邊 藤郎
//	小林 健	評議員	今井 文彦
//	齊木 晋一	//	岩田 甚一
//	佐々木伸一	//	奥村 剛
//	鈴木 一義	//	小野 章
//	高村 光朗	//	織本真一郎
//	谷口 政隆	//	蕪木 文昭
//	月井 幸夫	//	菊池 章二
//	東澤 昭	//	城所 信英
//	富澤 弘治	//	齋藤嘉一郎
//	中澤 良	//	佐川 智明
//	能瀬 雄一	//	佐藤 一宏
//	馬場 良治	//	新藤 和男
//	林 邦子	//	関根 憲治
//	平田 健一	//	田島 隆史
//	細田 新子	//	田島 幸男
//	本田實恵子	//	田中 康夫
//	宮下 昌久	//	九十九章之
//	谷内田美佐子	//	富田 恭史
//	柳田 好史	//	西部 善之
//	若林 正美	//	萩原 昌明
//	渡邊 進	//	増澤 圭三
		//	山本 昇
事務局長	石川 裕	//	横山 忠夫

# 真夏のステージを彩った

## 171チーム5,000人

### 東京フラフェスタ in 池袋2017

“池袋からフラの風を！”

と始まった「東京フラフェスタin池袋」。今年は第15回。6会場をフラいっぱい！

池袋西口公園を会場に7月21日(金)前夜祭。午後4時10分からオープニングセレモニー。

近江観光協会会長の開催挨拶に続き、高野之夫豊島

区長（当協会最高顧問）の挨拶、続いて来賓の方々からご祝詞をいただき、加藤竹司実行委員長（当協会副会長）の開会宣言で2017東京フラフェスタへ。

午後5時からワークショップ講師のカピオラニ・ハオ氏から講師の紹介があった後、午後6時からインターナショナル・ワイキキ・フラ・カンファレンスチームの演舞を皮切りにハワイアンの世界へ。

翌22日(土)、23日(日)は池袋西口公園をメイン会場に、西口駅前会場、東武百貨店8F屋上会場、サンシャイン会場、豊島区庁舎1階会場、東池袋中央公園会場の6か所を舞台に、171チーム、約5,000人の人たちが「東京フラフェスタ」を楽しんだ。



池袋西口公園メイン会場



サンシャインシティB1噴水広場会場



東武百貨店8Fスカイデッキ広場会場



豊島区役所としまセンタースクエア



池袋駅西口駅前広場会場



東池袋中央公園会場